

介護予防日常生活圏域二一ズ調査・高齢者等実態調査結果

1. 調査概要

① 目的

令和9年度から令和11年度までを計画期間とする「高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」を策定するにあたり、高齢者等の実態やニーズを把握し計画策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

② 調査期間

令和7年12月25日（木）～令和8年1月20日（火）

③ 調査対象数・回答状況

調査の種類	若年者調査	一般高齢者調査	在宅要介護（要支援）者調査
調査対象者 および抽出方法	40歳以上 65歳未満の者のうち、要介護認定を受けていない者を無作為に抽出	65歳以上の高齢者のうち、要介護認定を受けていない者を無作為に抽出	65歳以上の者のうち、在宅で要介護（要支援）認定を受けている者を無作為に抽出
配布数	1,500 件	1,000 件	1,000 件
回答数	543 件	570 件	503 件
回答率	36.2%	57.0%	50.3%

④ 主な設問

調査の種類	若年者調査	一般高齢者調査	在宅要介護（要支援）者調査
設問数	56 問	58 問	68 問
主な設問	生活状況、地域とのつながり、健康状態、就労状況、運動習慣 など ※ 市独自項目（運動習慣等）を追加	生活状況、地域とのつながり、健康状態、就労状況、運動習慣 など ※ 市独自項目（運動習慣等）を追加	生活状況、地域とのつながり、介護の状況、介護サービスの利用状況、生活の困り事 など ※ 市独自項目（在宅医療に関する意識等）を追加

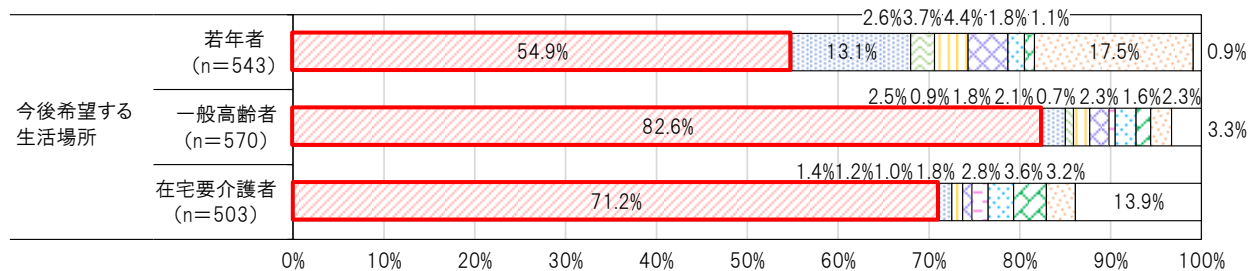
2. 調査結果の概要

① 日常生活について

現在の住居での生活を希望する割合は、若年者は5割強、一般高齢者は約8割、在宅要介護者は約7割となっています。

現在の経済的状況が「苦しい」と回答した割合は、一般高齢者が約3割、在宅要介護者が約4割となっています。

今後希望する生活場所（若年者・一般高齢者・在宅要介護者）

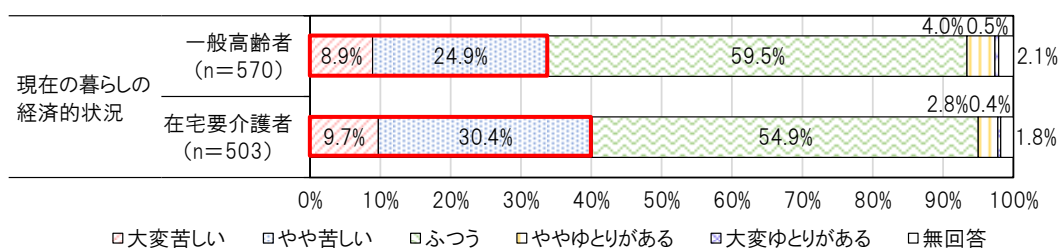


- ☐現在の住居にずっと住み続けたい
- ☐自然豊かで静かな環境の郊外に住居を買って(借りて)移り住みたい
- ☐高齢者対応の住宅やアパートに移り住みたい
- ☐有料老人ホーム・軽費老人ホームに入居したい
- ☐その他
- ☐買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい
- ☐家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい
- ☐グループホームに入居したい
- ☐介護保険施設に入所したい
- ☐無回答

※若年者調査の選択肢に「グループホームに入居したい」はない。

※「有料老人ホーム・軽費老人ホームに入居したい」は若年者調査「有料老人ホーム等へ移り住みたい」と比較している。

現在の暮らしの経済的状況（一般高齢者・在宅要介護者）



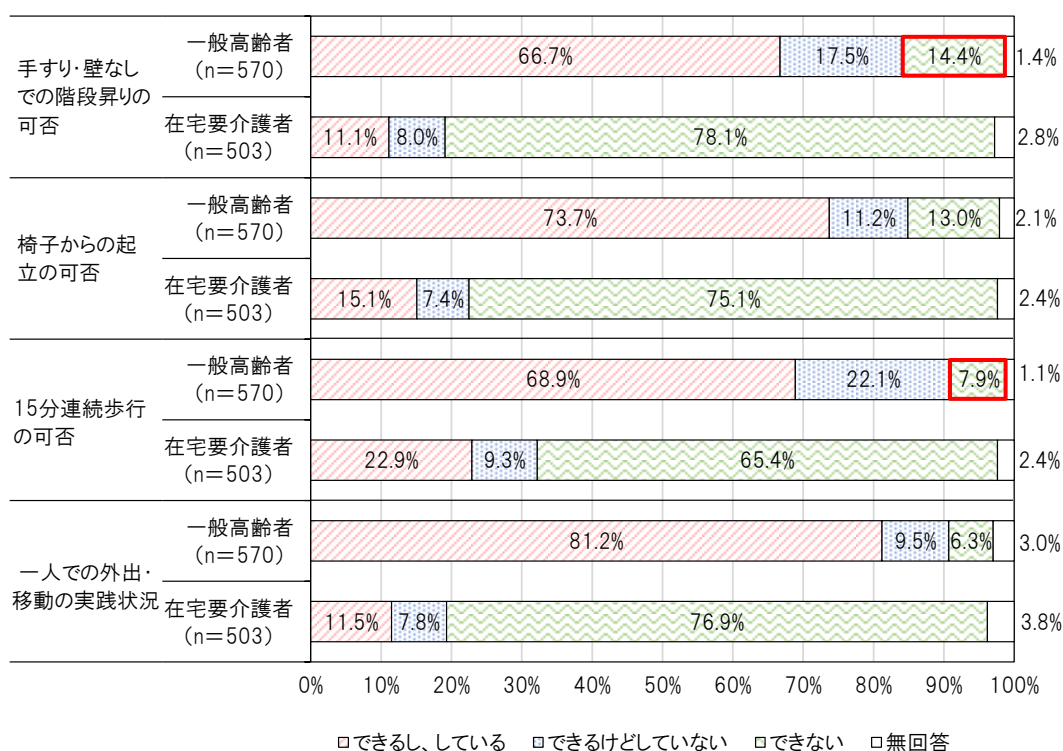
- ☐大変苦しい
- ☐やや苦しい
- ☐ふつう
- ☐ややゆとりがある
- ☐大変ゆとりがある
- ☐無回答

② 体を動かすことについて

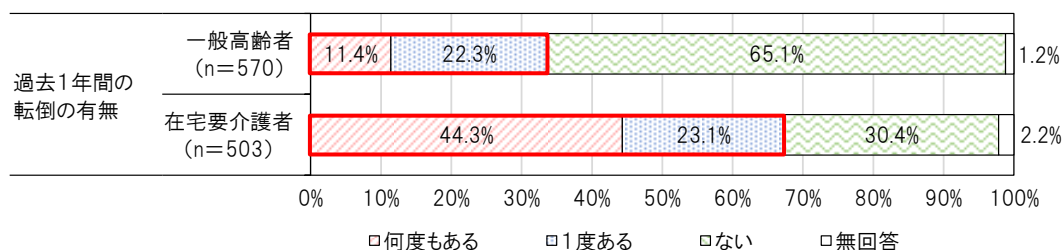
一般高齢者において、一人で外出できると回答した割合は8割を超えていますが、「手すりなしで階段が昇ることができる」「15分連続して歩行できる」と回答した割合は7割を下回っています。また、「過去1年間に転倒したことがある」と回答した割合は、一般高齢者が約3割、在宅要介護者が約7割となっています。

外出の状況については、一般高齢者の約2割、在宅要介護者の約6割が外出を控えていると回答しています。

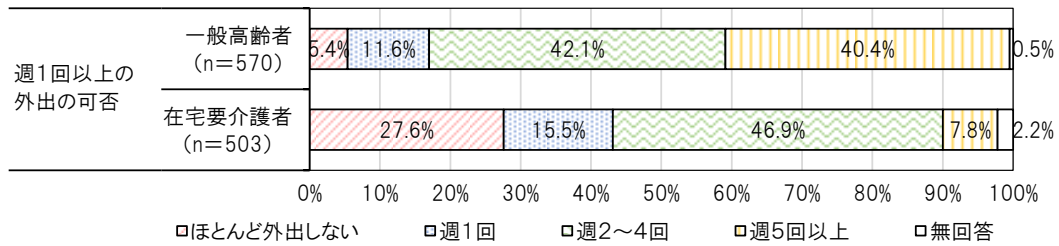
からだを動かすことについて（一般高齢者・在宅要介護者）



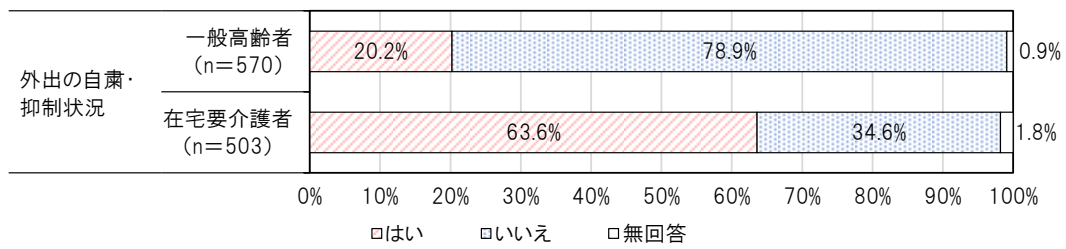
過去1年間の転倒の有無（一般高齢者・在宅要介護者）



週1回以上の外出の可否（一般高齢者・在宅要介護者）



外出の自粛・抑制状況（一般高齢者・在宅要介護者）



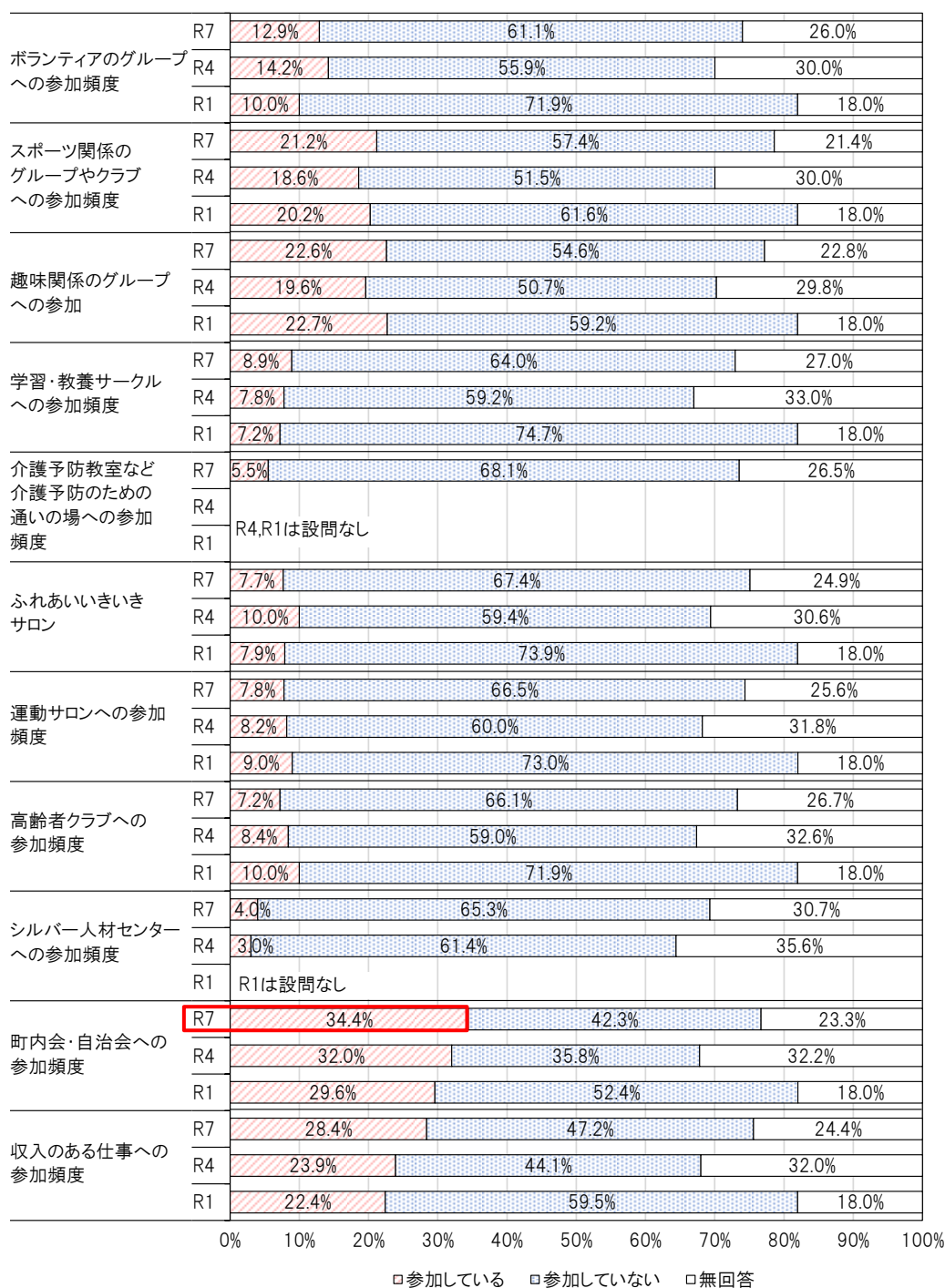
③ 地域活動等について

参加している地域活動については、おおむね前回調査より回復傾向がみられます。特に、一般高齢者では「町内会」が3割強、在宅要介護者では「通いの場」が約2割と高くなっています。

地域のつながりを感じている割合は、若年者、一般高齢者とも5割を超えていますが、見守り活動が行われていると感じている若年者は約2割にとどまっています。

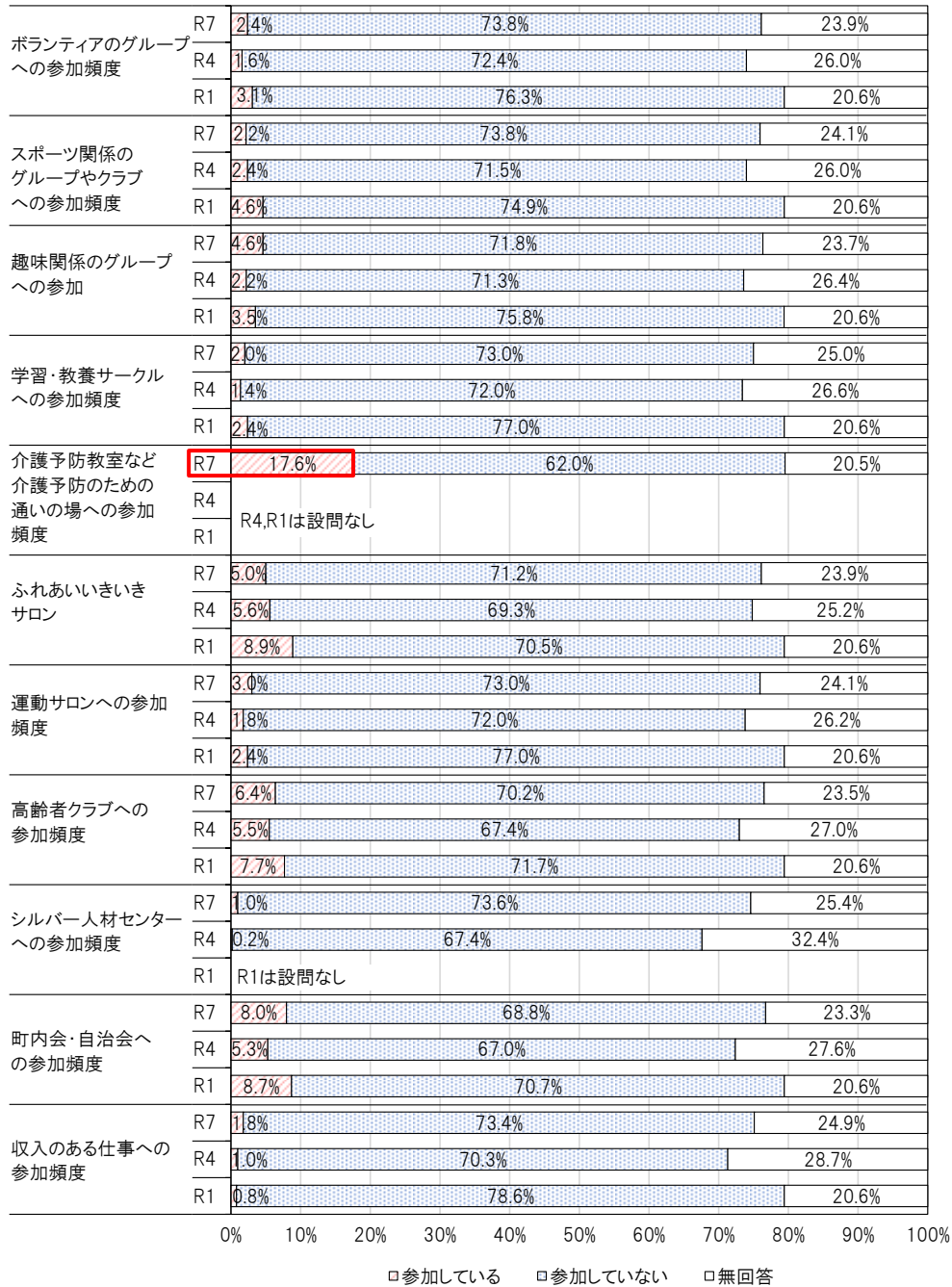
災害時において、約2割の一般高齢者は「一人では避難できない」と回答しています。

地域活動頻度（一般高齢者／R7・R4・R1）



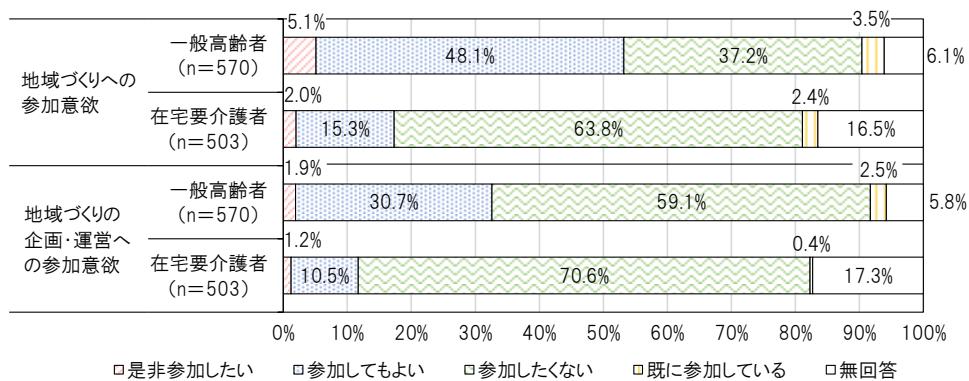
※参加している:「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

地域活動頻度（在宅要介護者／R7・R4・R1）

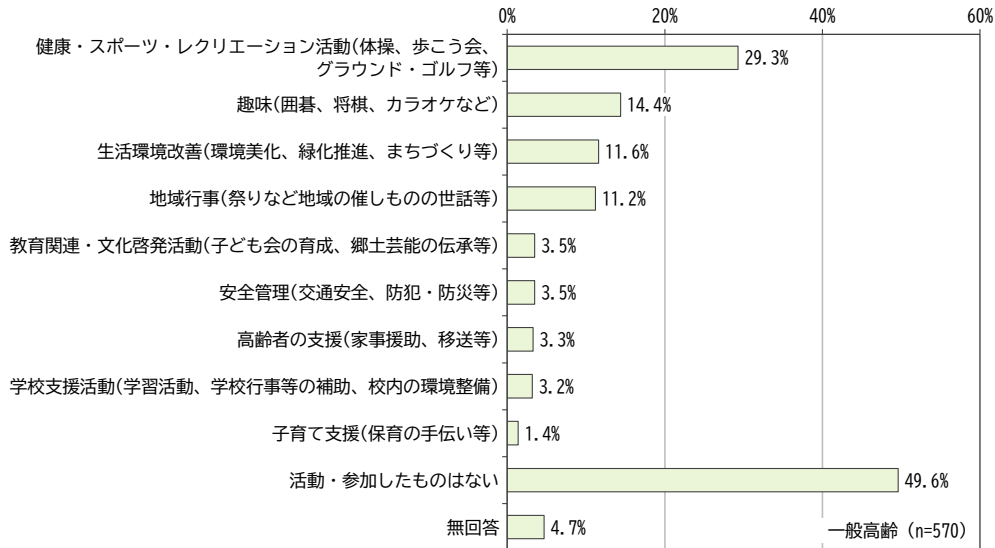


※参加している:「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」の合計

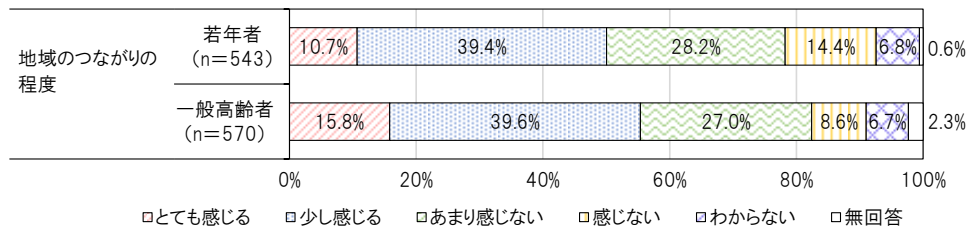
地域づくりへの参加意欲（一般高齢者・在宅要介護者）



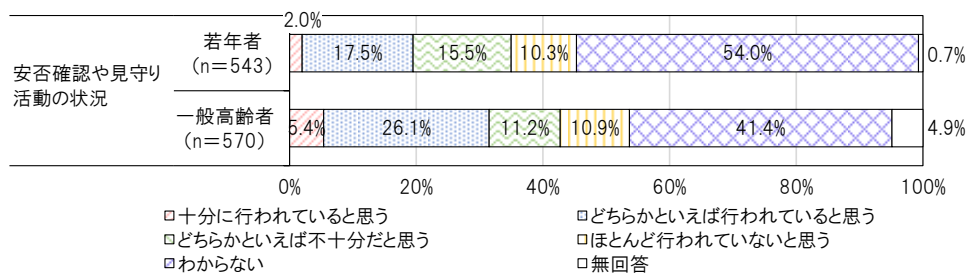
社会活動への参加状況（一般高齢者）



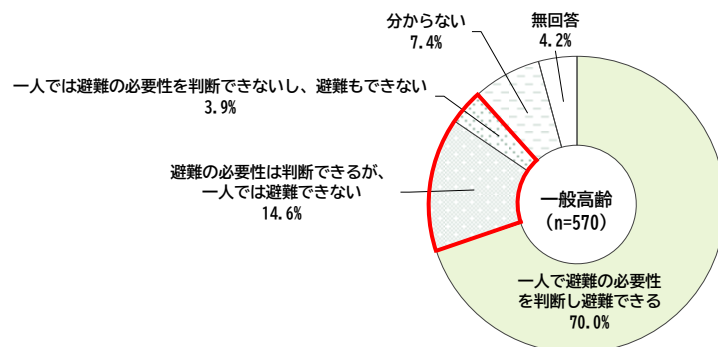
地域のつながりの程度（若年者・一般高齢者）



安否確認や見守り活動の状況（若年者・一般高齢者）



災害時の自力避難の可否（一般高齢者）

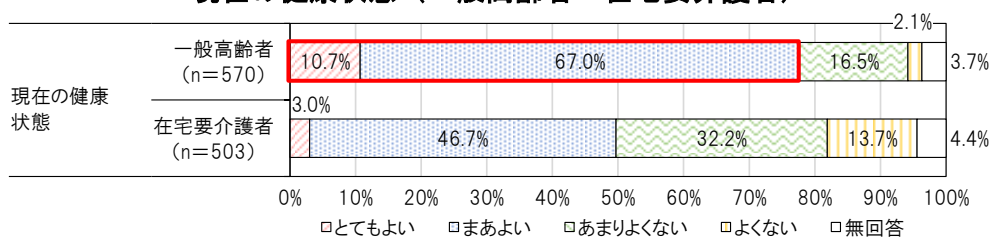


④ 健康等について

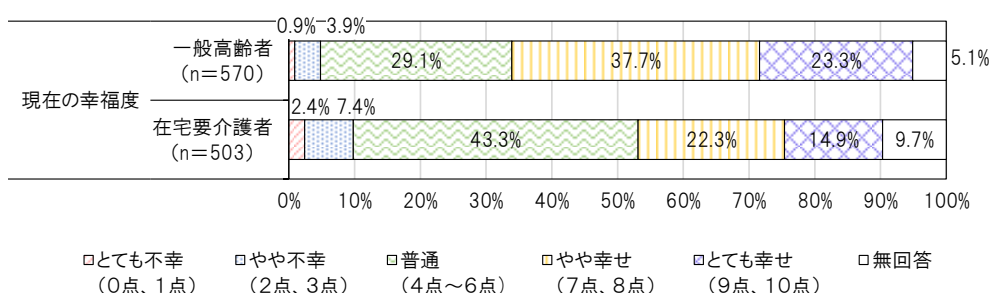
一般高齢者においては、「健康状態はよい」が約8割、「趣味がある」が約7割、「生きがいがある」が約6割となっているものの、約3割が「気分の落ち込みがある」と回答しています。

在宅要介護者において、介護が必要となった原因は「衰弱」「骨折・転倒」「認知症」が上位を占めていますが、男性では「脳卒中」が女性の約3倍となっています。

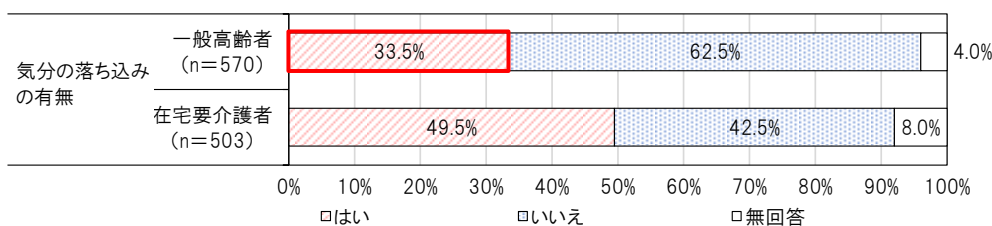
現在の健康状態（一般高齢者・在宅要介護者）



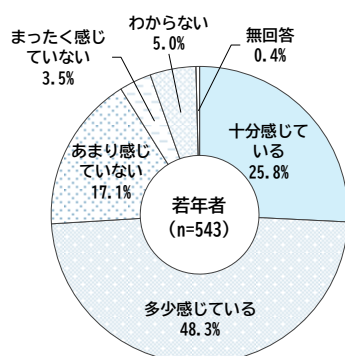
現在の幸福度（一般高齢者・在宅要介護者）



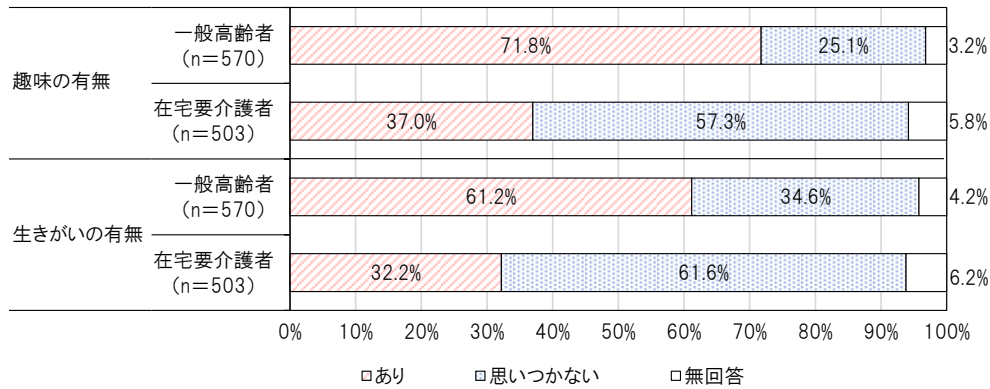
気分の落ち込みの有無（一般高齢者・在宅要介護者）



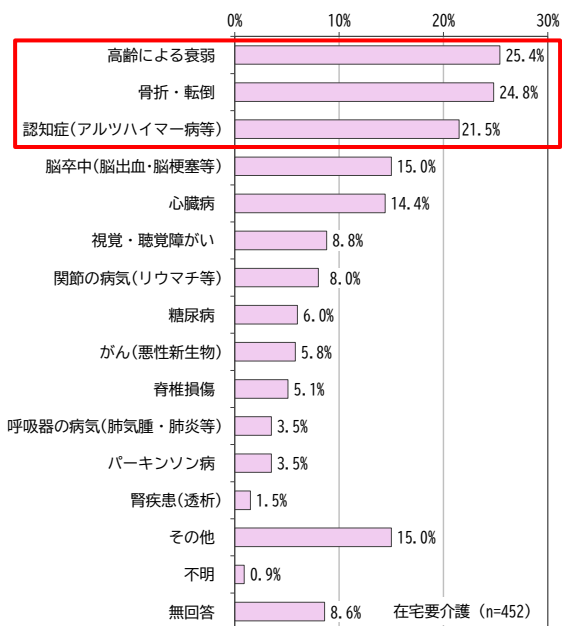
生きがいの程度（若年者）



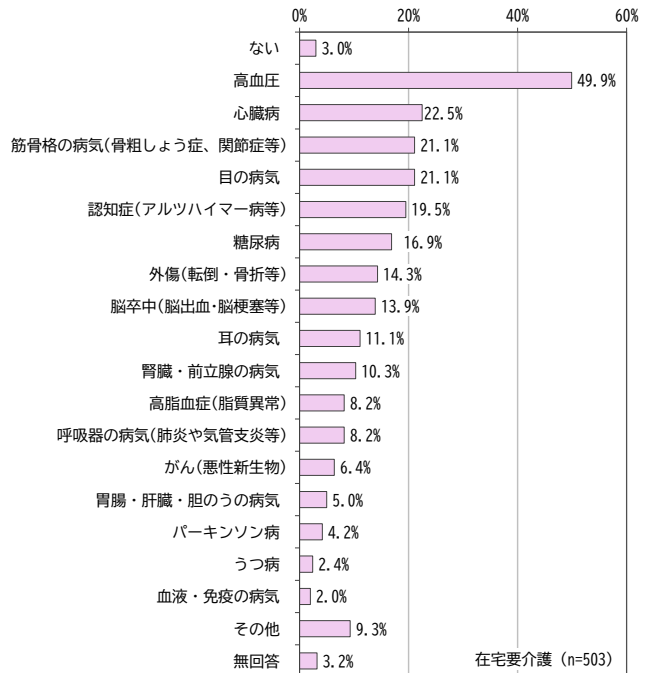
趣味・生きがいの有無（一般高齢者・在宅要介護者）



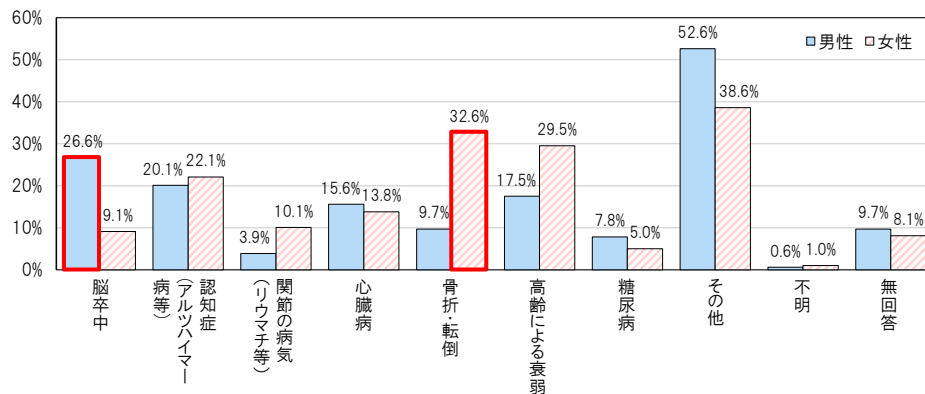
介護・介助が必要となった原因（在宅要介護者）



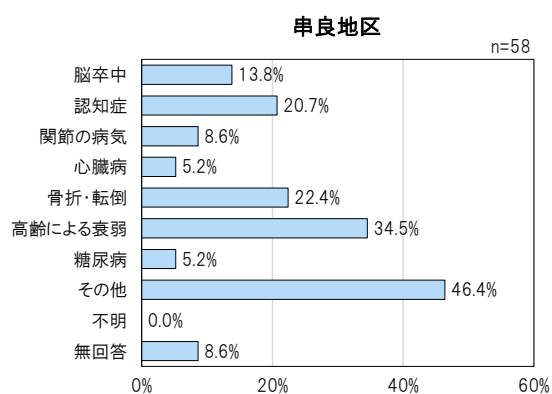
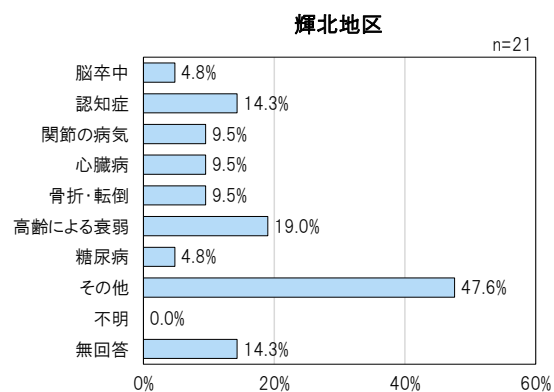
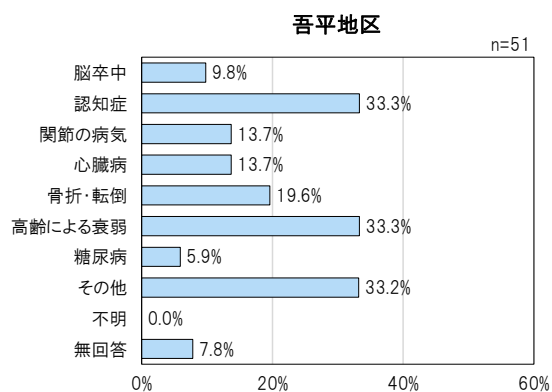
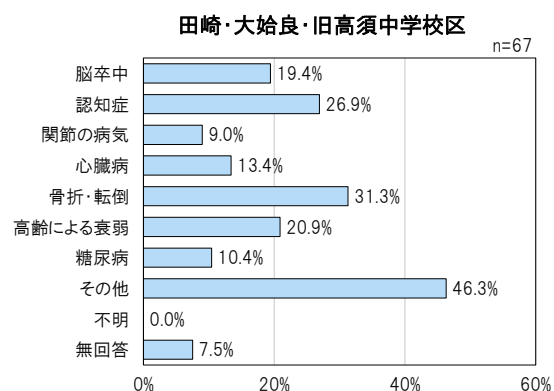
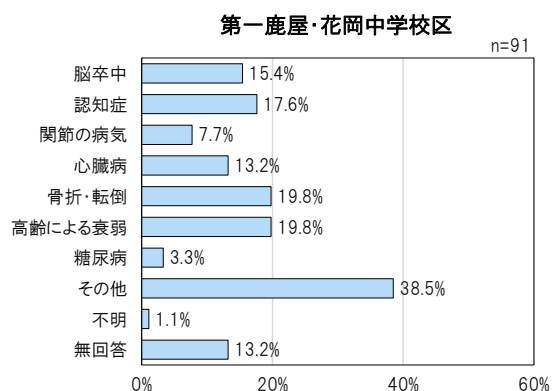
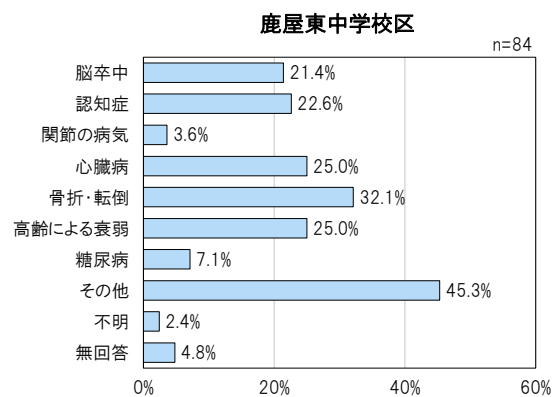
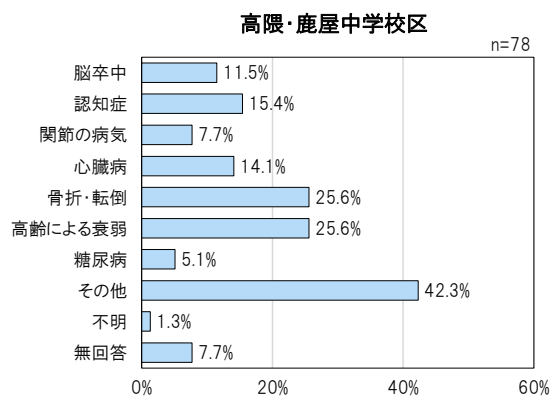
治療中の病気・後遺症の有無（在宅要介護者）



介護・介助が必要となった原因（在宅要介護者／性別）



介護・介助が必要となった原因（在宅要介護者／日常生活圏域別）



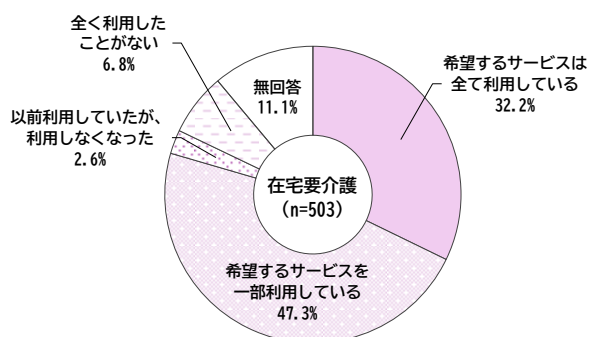
⑤ サービスの利用状況等について

在宅要介護者の約8割がサービスを利用しており、そのうち8割以上がサービスに満足していると回答しています。介護している方においても約7割がサービスに満足していると回答しています。

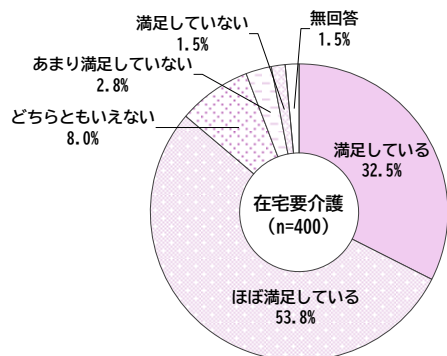
介護保険料の仕組みについては、一般高齢者の4割強が理解しておらず、在宅要介護者の約2割が「わからない」と回答しています。

将来については、一般高齢者では約4割が自宅での介護を希望し、3割強が自宅で最期を迎えたいと回答しています。

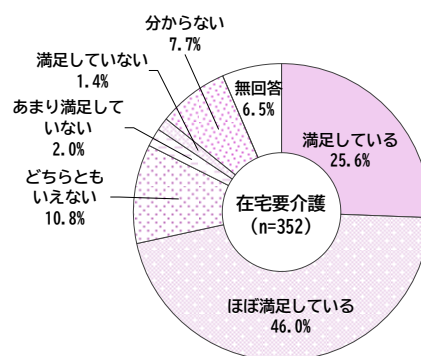
介護保険サービスの利用状況（在宅要介護者）



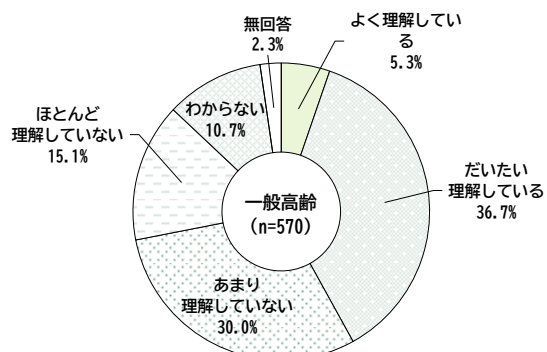
介護保険サービスの満足度（在宅要介護者）



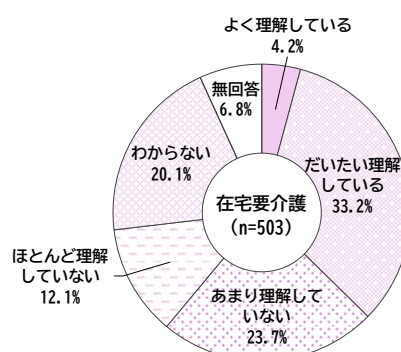
介護保険サービスの満足度（介護している方）



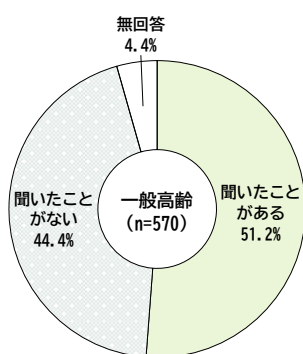
介護保険料の仕組みの理解度（一般高齢者）



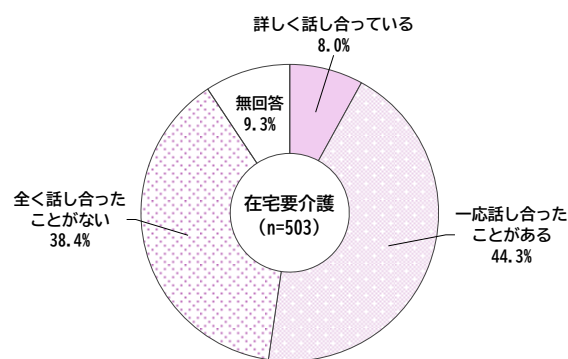
介護保険料の仕組みの理解度（在宅要介護者）



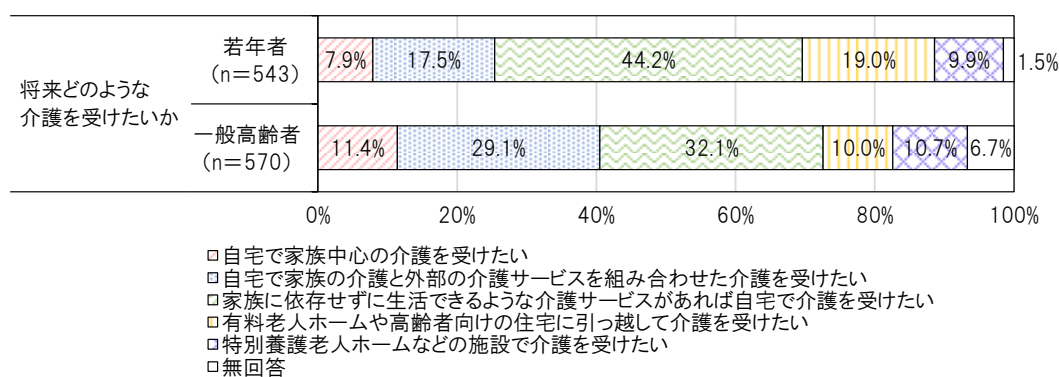
介護予防の認知度（一般高齢者）



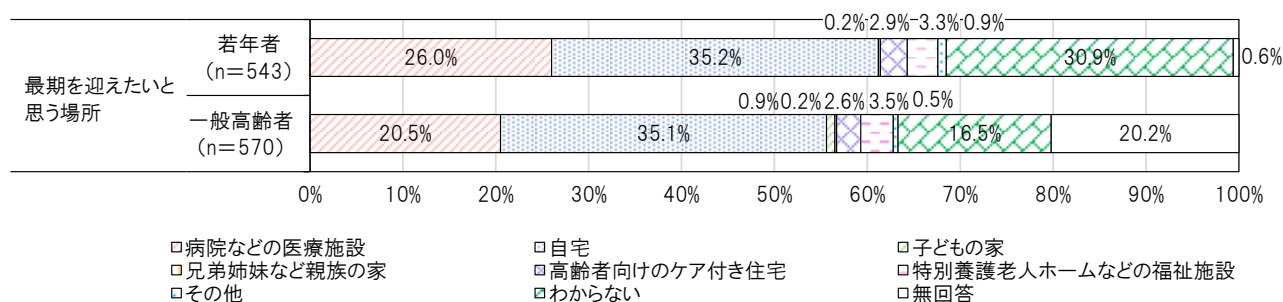
終末期医療・療養に関する話し合いの実施状況（在宅要介護者）



将来どのような介護を受けたいか（若年者・一般高齢者）



最期を迎えたいと思う場所（若年者・一般高齢者）

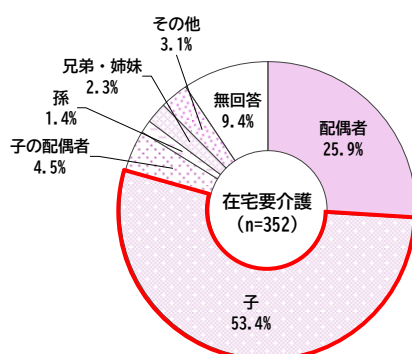


⑥ 介護を行う家族の状況について

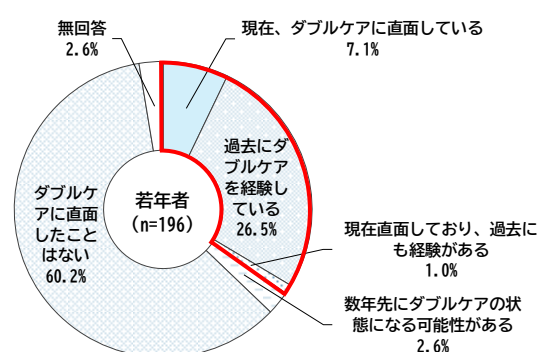
主な介護者は半数以上が子であり、若年者の3割強がダブルケアを経験していると回答しています。

介護者の就労状況については、主な介護者や家族が仕事を辞めたと回答した割合は約1割となっていますが、介護している方においては、約2割が仕事を続けていくのは難しいと回答しています。

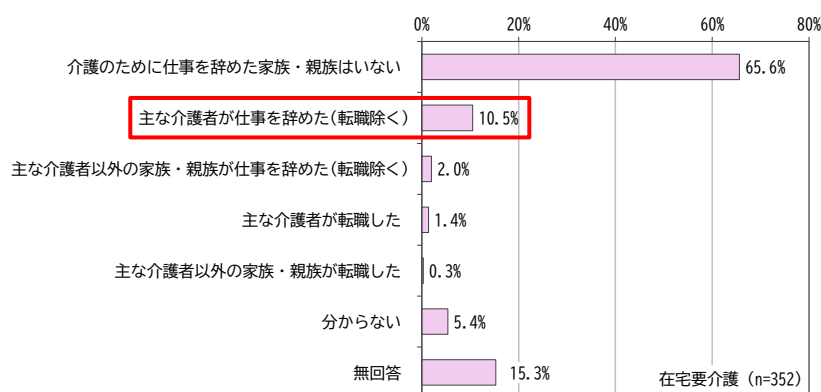
主な介護者（在宅要介護者）



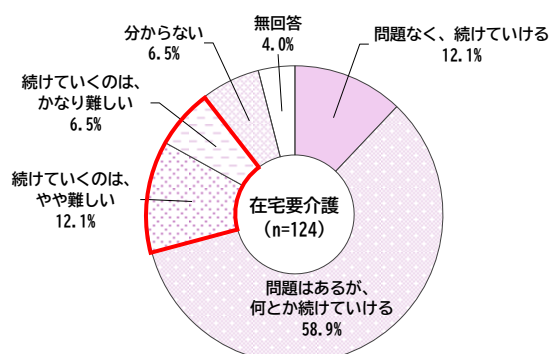
ダブルケアの経験の有無（若年者）



介護に伴う家族・親族の離職等の状況（在宅要介護者）



就労と介護の両立継続の意向（介護している方）

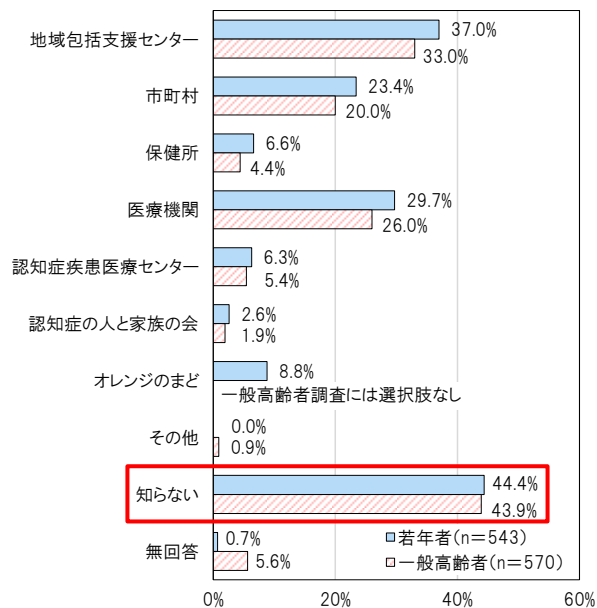


⑦ 認知症高齢者の状況について

認知症に関する相談窓口については、若年者、一般高齢者とも4割強が「知らない」と回答しています。

認知症の方への対応については、若年者、一般高齢者とも2割強が「わからない・何もしない」と回答している一方で、若年者では「相談にのる」が約4割、「市町村に相談する」が約3割と一般高齢者より高くなっています。

認知症に関する相談窓口の把握状況（若年者・一般高齢者）



認知症の方への接し方・対応意識（若年者・一般高齢者）

